

第17回青梅市中心市街地活性化協議会 会議録

日 時 2019年4月24日(水) 13:00～14:00

会 場 青梅商工会議所 特別会議室

1. 開会挨拶 小澤会長

2. 確認事項

- (1) 資料の確認
- (2) 定足数の確認
- (3) 前回会議録について

3. 協議事項

- (1) 役員改選について
- (2) 平成30年度事業報告および収支決算書について・・・資料1, 2
- (3) 2019年度事業計画書(案)および収支予算書(案)について・・・資料3
- (4) 基本計画における平成30年度の取組等について・・・資料4
- (5) 青梅市中心市街地活性化基本計画変更(案)に対する意見書(案)について・・・資料5, 6

4. 報告事項

- (1) タウンマネージャー報告

5. その他

- ・次回開催日 2019年10月予定

6. 閉会挨拶 池田副会長

(配布資料)

- ・名簿
- ・規約
- ・平成30年度事業報告(資料1)
- ・平成30年度決算書(資料2)
- ・2019年度事業計画(案)および収支予算書(案)(資料3)
- ・基本計画事業一覧(平成30年度事業進捗状況)(資料4)
- ・青梅市中心市街地活性化基本計画 新旧対照表(資料5)
- ・「青梅市中心市街地活性化基本計画(変更案)」に対する意見書(案)(資料6)

(参考資料)

- ・西ノ猫町
- ・ネットたまぐーセンター
- ・おうめマルシェ

司会	<p>みなさんこんにちは、定刻になりましたので、第17回青梅市中心市街地活性化協議会を開催します。開催に先立ちまして、委員の変更がございますので、ご報告します。</p> <p>委員の変更</p> <p>（一社）青梅青年会議所 宮崎理事長 → 加羽澤理事長</p> <p>第1支会長 浅見支会長 → 榎戸支会長</p> <p>その他</p> <p>新任アドバイザー 原田氏・佐藤氏</p> <p>青梅市 中活担当課 まちづくり政策課 → 商工観光課</p> <p>それでは開会のご挨拶をよろしく申し上げます。</p>
会長	<p>皆さん、こんにちは。先達て市議会議員選挙が終わり、青梅市も次代に向かっての体制づくりが出来てくるのかなと思っています。皆さんも様々な立場で議員の皆さんと協力しながら、ある意味で戦いながら、青梅市の未来に向けて皆さんの力を貸していただけたいと思います。今日は青梅市中心市街地活性化協議会ですが、活発なご意見をお聞かせいただきますようお願いをいたしまして、挨拶とさせていただきます。</p>
司会	<p>ありがとうございました。では議事進行については、小澤会長にお願いをしたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p>
議長	<p>それでは、議事に入らせていただきます。では確認事項について、事務局より報告をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは確認事項についてご報告します。まず、配布資料のご確認をさせていただきます。</p> <p>—資料の確認—</p> <p>資料漏れ等はありませんか。続きまして、定足数の確認をさせていただきます。本日の出席状況ですが、定数34名に対し出席者18名、委任状出席11名、合計29名となっております。協議会規約第12条第2項によりまして、委員の過半数の出席をもって本協議会は成立となります。本日の出席者数は29名ですので、本協議会は成立することを報告します。続きまして前回の会議録ですが、事前に皆様には配布させていただきました。前回の協議内容としましては、基本計画の変更案の提示がございましたので、それに対し皆様にご協議をいただきました。また報告事項では、各事業の進捗状況を皆様からご報告いただいています。何かあれば修正はさせていただきますが、事務局へお申し出ください。以上が確認事項になります。</p>
議長	<p>ありがとうございました。前回会議録を含め、よろしいでしょうか。それでは協議事項、役員改選について、事務局より説明をお願いします</p>

事務局	役員改選について、説明させていただきます。協議会の規約をお配りさせていただきましたが、規約第9条、協議会に会長、副会長および監事を置き、会長は委員の互選によりこれを定め、副会長、監事は委員のうちから会長が指名する.と.な.っ.て.い.ま.す.。第10条には、任期は2年とあり、昨年度3月で役員任期が満了となっています。本日はこれからの2年間の新たな役員を決めさせていただきたいと思しますので、よろしくお願ひします。
議長	会長は委員の互選となつてござひます、どなたかご推薦をしていただけますか。
委員	はい、引き続き小澤会長に願ひできればと思ひます。
議長	ただ今、ご推薦をいただきましたので、恐縮ですが引受けさせていただきます。引き続きよろしくお願ひします。それでは、先ほどの説明にもござひましたが、副会長、監事は会長が指名をするということですので、申し上げさせていただきます。副会長には、まちつくり青梅の野寄社長、もう一名は青梅市の池田副市長に願ひします。監事については、青梅市商店会連合会の久保会長に願ひしたいと思ひます。よろしいでしょうか。それでは副会長、監事より、簡単にご挨拶を願ひできますか。
副会長	ご指名いただきました、まちつくり青梅の野寄です。2年間務めさせていただきますので、よろしくお願ひします。
副会長	青梅市副市長の池田です。2年間しっかりとやっていきたいと思ひますので、よろしくお願ひします。
監事	こんにちは、青梅市商店会連合会の久保です。監事を仰せつかりました。よろしくお願ひします。
議長	このメンバーで務めさせていただきますので、ご協力をよろしくお願ひします。続きまして、協議事項、平成30年度事業報告及び収支決算書について、事務局より説明をお願ひします。
事務局	それでは、平成30年度事業報告書についてご説明します。中心市街地活性化協議会としましては、4月11日に第15回、10月23日に第16回の協議会を開催させていただきました。交流会については、柏市で行われました中心市街地の関東ブロック交流会に事務局2名が参加させていただきました。またこの中心市街地活性化の事業を進めるにあたっては、タウンマネージャーとアドバイザーが非常に重要な柱となっていますので、國廣タウンマネージャーと梅岡アドバイザーのご協力をいただき、協議会を推進させていただきました。その他の事項としまして、青梅駅前の再開発組合の状況等を確認しながら、支援を行っています。また、まちつくり青梅で実施しているおうめマルシェ、アキテンポ不動産についても、事業報告として掲載させていただいています。なお、これらの事業については、後ほどタウンマネージャーよりご報告がござひます。次に、平成30年度収支

	<p>決算書についてです。この協議会に対し、青梅市と商工会議所から、補助をいただいています。収入の部ですが、平成30年度の予算として4,000,000円頂いていましたが、決算額としては3,455,538円で、内訳は青梅市2,760,430円、会議所690,108円となっています。次に支出の部ですが、協議会運営費3,450,538円となり、内訳はアドバイザー謝金が865,000円、事務局運営費224,642円、旅費19,716円、会議費3,264円、通信運搬費16,316円、消耗品費218,345円、借損料36,588円、補助事業負担金2,066,667円となっています。補助事業負担金は、タウンマネージャーの謝金として経済産業省の補助金を受けており、自己負担分を計上させていただいています。なお、こちらの補助金については、先日無事に検査も終了しましたので、併せてご報告させていただきます。</p>
議長	<p>それではただ今の平成30年度収支決算書の監査報告を、久保監事よりお願いします。</p>
監事	<p>先日4月18日に、関係帳票、書類等を監査させていただきました。それぞれ正確かつ適正に処理されていることをご報告させていただきます。</p>
議長	<p>ありがとうございます。監査報告まで終わりましたが、先ほどの説明について、ご意見、ご質問等ございますか。よろしいですか、ありがとうございます。大変積極的に活動が進められている事を、改めて確認させていただけたと思います。続いて、2019年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)について、ご説明をお願いします。</p>
事務局	<p>2019年度の事業計画書(案)については、規約に基づき、事業計画として掲載をさせていただきます。収支予算書(案)についてですが、収入の部は、今期も青梅市3,200,000円、会議所800,000円の合計4,000,000円となります。その内訳としては、タウンマネージャー謝金1,800,000円、アドバイザー謝金1,500,000円、事務局運営費400,000円、旅費40,000円、会議費20,000円、通信運搬費30,000円、消耗品費210,000円としています。なお、今期は経済省の補助は受けず、協議会単独でのタウンマネージャーの採用という事になります。予算も限りがありますが、皆様と連携を図りながら予算を執行させていただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。</p>
議長	<p>事業計画、予算についてご説明いただきましたが、大変分かり易かったと思います。ご質問等はございませぬか、よろしいですね。それでは次に、基本計画における平成30年度の取組等について、青梅市よりご説明をお願いします。</p>
青梅市	<p>基本計画における平成30年度の取り組みについて、青梅市の事業をご説明します。まず、新生涯学習施設(仮称)整備事業です。平成30年度は本体工事を行い、平成31年4月13日に落成式を行っています。落成式後、4月14日まで市民内覧会を実施し、青梅市民センターの業務については4月16日から先行して業務を開始しています。なお、本日4月24日から28日までオープニングイベントを開催し、施設の貸出については5月7日より行います。本事業は、平成28年度に策定した青梅市公共施設等総合管理計画におい</p>

て先導的再編モデルの一つに位置けており、青梅市初の公共施設再編事業となります。市民会館、青梅市民センター、永山ふれあいセンター、釜の淵市民館の4つの公共施設を統合し、機能的充実を図ります。本施設については敷地面積1,440.02平方メートル、建築面積704.61平方メートル、延べ床面積3,119.17平方メートル、建物の構造は、鉄骨造一部鉄筋コンクリート造、建物の階数は地下1階、地上4階建です。次に、新市民ホール等複合施設(仮称)整備事業です。平成29年度に策定した利活用構想にもとづき、東青梅1丁目地内諸事業用地等整備基本計画を策定しています。現在、市役所の臨時駐車場として利用している土地への新施設整備に向け、より具体的な計画をお示しする予定です。次に、基本計画に位置付けられている都市計画道路3事業の整備状況についてです。はじめに、3・5・26号、通称キネマ通りの整備事業です。これまでに用地買収を進めるとともに、平成30年度は一部未買収部分の用地買収を行い、雨水管の新設工事を行っています。平成31年度については、一部街築工事等を行う計画です。続いて、東青梅1丁目諸事業用地、ケミコン跡地に接する2つの都市計画道路です。まず、東西方向に接する3・5・5号、新奥多摩街道の整備事業です。この事業は、「都に替わり、都道を市が整備する新・道づくりまちづくりパートナー事業」として整備を進めています。平成30年度は電線共同溝整備事業を行い、平成31年度は、道路拡幅用地内の補償代行工事などを進める予定です。続いて、ケミコン跡地南北方向に接する3・5・24号、青梅総合高校東側から千ヶ瀬2丁目交差点の整備事業です。用地買収は完了しており、平成30年度は青梅街道方向から124メートルの街築工事を行っています。平成31年度は、前年度より引き続き残りの210メートルの街築工事を行い、令和2年3月末の事業完成を予定しています。次に、景観まちづくり事業です。平成30年度は、第二期整備計画にもとづき青梅宿の景観を育む会の市民団体と協働し、景観まちづくりの普及啓発を図りました。平成31年度も引き続き青梅宿の景観を育む会と協働し、景観まちづくりを推進します。次に、健康と歴史・文化の路整備事業です。本事業は、「健康と歴史・文化の路」として位置付けられた市道について、道路景観に配慮した舗装の整備を行う事業です。裏宿町から青梅駅までの七兵衛通りについて、裏宿市営住宅東側から青梅駅方向に順次整備を進めており、平成30年度は森下町地区約85mの整備を行いました。平成31年度以降の事業実施時期については、青梅市文化交流センター開館後の車両動行を注視する一方で駅東側市道における電線共同溝工事の整備状況を見ながら検討を行う予定です。市の事業の進捗状況としては、以上です。なお、平成30年度の取組等については、本日頂いた意見を付した上で、フォローアップとして、内閣府に報告します。フォローアップの報告内容については、次回の本協議会にてご報告する予定です。

議長

ありがとうございます。盛りだくさんのご報告でありましたが、ご質問はありますか。よろしいでしょうか。では、ただ今の報告に付随しまして、本日の参加者の方からも状況をご報告いただければと思います。まず、まちづくり青梅の野寄社長よりお願いできますか。

委員

先ほどの説明にありました平成30年度事業報告書と重複する部分のご説明は割愛させていただきます。まちづくり青梅の事業ですが、駐車場事業ですが、3月に住江町の駐車

	<p>場を機械化しました。地元からはバスが止められる駐車場の要望がございましたので、バス1台のスペースも整備し、運営を行っています。それから、おうめマルシェ事業ですが、開催実績は事業報告書の通りですが、特にオクトーバーフェストや、地元商店街の事業と同時開催した回は、非常に多くの来場者がありました。また多摩高校や市内のダンスサークル、奥多摩町のまちおこし団体等と連携し、来場の楽しみを増やすことができました。次にアキテンポ不動産事業ですが、開業実績は資料の通りです。その中の青梅時間ですが、昨年10月にまちづくり青梅の事務所を移転しました。この青梅時間ですが、まちづくり青梅の事務所の他に、3つのスペースに分かれています。1つは民泊で、予定より遅れてしまったのですが、ここで運営者が決まり、契約が終了したところです。現在は内装を行っており、6月にはオープンする予定です。次に、1階のカフェスペースです。一旦は運営者が決まっていますが、家庭の事情でご辞退されたので、現在再募集を行っているところです。最後は、3階のシェアオフィスで、こちらは1社入居しています。</p>
事務局	<p>ご報告ありがとうございます。続いて JR 青梅駅の宮沢駅長より、お願いいたします。</p>
委員	<p>3月16日にダイヤ改正があり、中央線の特急は全車指定席という形にさせていただきました。他に、大人の休日クラブについても、内容を充実させていただきました。青梅線においては、今年も6月にあじさい号として、鎌倉までの直通便の運行を予定しています。期日は6月8、9、15、16日の4日間で、4往復する予定です。毎年多くのお客様にご利用いただいております、ご利用いただける方は早めにお申込みいただければと思います。それから、3月24日には御嶽駅の駅舎のリニューアルをさせていただき、待合室とレンタサイクルを新たに用意しました。レンタサイクルのオープンは今月の27日を予定しているのですが、レンタサイクルは奥多摩にもありますので、駅からの足としてご利用いただければと思っております、様々な方面で宣伝をさせていただいております。同様に、奥多摩にはなりますが、今月の13日に奥多摩駅の駅舎をリニューアルオープンさせていただきました。待合室の他、山へ行く方が多いので更衣室や靴洗い場を設けさせていただきました。このリニューアルに併せ、日向和田駅から奥多摩駅までの全てのベンチを新しくし、多摩産材を使用したベンチにしました。他にも、各駅にシンボルマークを作成し、マークの入った駅名看板を設置しています。また、昨年度から実施させていただいているのですが、夏の7、8、9月の3ヵ月間、青梅線全線を重点宣伝地域ということで、首都圏の中で宣伝をさせていただきます。アドベンチャーラインとしては、ラッピング車両を運転させていただいたのですが、損傷が激しく修復が大変であったので、一旦は終了させていただきましたが、7月からの重点宣伝地域の期間には、新たなラッピング車両を運転する事を検討しています。その他の部分でも、吉祥寺駅のバス会社と契約し、アドベンチャーラインのラッピングをしたバスを走らせている他、YouTube を活用した宣伝をし、お客様に来ていただけるような取り組みを行っていきますので、よろしくをお願いいたします。</p>
議長	<p>ありがとうございました。JRには積極的な対応をとっていただいております、それに連携できるように我々も頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。次いで、</p>

	青梅織物工業協同組合の太田事務局長よりお願いいたします。
委員	なかなか思う通りには行かない所もあるのですが、お陰様でこの5年ぐらいを見ていますと映画館事業を始め、だいぶ広がりが出てきたということで、いろいろなアドバイスや、ご紹介をいただいた事には大変感謝しています。ただし、状況としてはロケットの第一弾がくたびれてきたと感じており、第二弾を考えていく必要があると考えています。私が組合に来て10年ぐらいになるのですが、組合の中で閉じこもってしまうというのは1つの伝統なのでしょうが、悪い点もちろんあり、自分の事だけを考えているというのがものすごく強い所だと、私が他から来た時にはそう思いました。やはり広がっていくことが必要で、近所の方や出入りされる方、利用される方等が一丸となって1つになっていくことを非常に楽しみにしており、それによってしか広がりはないと考えています。従来の貸せばいい、ショバ代だけいただければよいという考えのままでは、また失敗するのではないかと思います。そうならないよう役員さんとお話ししていますので、引き続きよろしくお願いします。
議長	ありがとうございました。ただ今、いろいろな立場の方からご報告いただきましたが、ご質問等はよろしいでしょうか。それでは、最後の協議事項、青梅市中心市街地活性化基本計画変更（案）に対する意見書（案）について、青梅市よりご説明をお願いします。
青梅市	今回の変更は、青梅織物工業協同組合施設の保全活用事業についてです。実施主体に、「民間事業者」を加えるとともに、事業内容に「施設の一部を改修して飲食スペースなど集客施設として活用する」ことを加えるものです。本件は、民間事業者がさくらファクトリー北側の多目的スペースを改修し、飲食スペースや映画事業を実施することで、中心市街地の活性化に資する事業としていきたいとのことから、国の支援を活用して支援を行うものです。事業の詳細については、改修の計画等も含めて現在検討中ですが、事業実施を令和2年度から見込んでいます。今後、次年度からの事業実施にあたり、経済産業省とも支援措置の活用について協議を進めていくことから、本事業の実施について御承知いただくとともに、計画の変更案についてご意見をいただきたいと考えています。
青梅市	ただ今の報告いただいた計画の変更については、皆さんご了解いただけたと思いますが、よろしいでしょうか。
事務局	事務局から1点補足です。説明いただいた計画変更に対する意見書（案）を、参考までに作らせていただきました。今回の基本計画の変更については、事業自体の変更ではありませんので特段の問題は無いとしています。このような内容で青梅市さんと調整し提出させていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。
議長	それでは報告事項に移ります。タウンマネージャーより、よろしくお願いします。

はい、青梅市中心市街地活性化協議会タウンマネージャーの國廣です。今年で7年目になりました、引き続きよろしくお願いたします。毎回発表させていただいていますが、中活の支援が始まってからの中心市街地周辺を含む新規開業数は、今年の4月で81件になりました。廃業数は58件に止まっており、まだ純増の状況を保っています。開業と廃業の推移ですが、2017年に開業のピークがあり、現在は並行するような状況ですが、ここにきて老舗の廃業が相次いでいます。開業の業態構成としては、徐々に飲食店の割合が増え、それ以外ではサービス業や複合的な用途の業態が増えています。廃業の業態構成では、物販の廃業が相次いでいます。他には飲食店の廃業になるのですが、次の飲食店が入るといった傾向があります。次に2018年に開業した主要なお店をご紹介します。アキテンポ不動産のサブリースとしてリノベーションをした、青梅麦酒が4月にオープンしました。また冒頭にも説明がありましたが、青梅時間という、空きビルと木造住宅が一体となった、延べ300平米の物件を、まちづくり青梅の事務所、民泊、カフェ、シェアオフィスとして改修しました。民泊については、(株)チンタイが事業主となって現在リニューアル工事中です。それから1階のカフェは現在再募集中ですが、経産省の支援をいただく際にインバウンドのインフォメーションセンターの機能を兼ねるという事にしたので、タブレットで多言語ガイドをしてもらえるセットを設置しています。また、東京都からは、英語と日本語で西多摩地域のPRができるポストカードボードをいただいたので、併せて設置をしています。なおこのブックカフェでゴールドデンウィーク中、株主でもある(株)精興社の協力を得てイベントを企画しています。現在申し込みは15名程度で、千葉、新宿区、多摩市、羽村からもご参加いただける予定です。他にも、西分町のお弁当屋だった店舗に、EMデザインズというウェブ作成の事務所が来ました。こちらもアキテンポ不動産を経由した開業になっています。大正時代の町屋には、大分出身で立川から移住してきた画家の女性がオープンアトリエとして開業し、アトリエとして使用する他、市民の方と美術作品を作成するワークショップができるスペースとしても活用しています。それからカフェコロンの裏にある長らく空いたままになっていた店舗に、青梅マルシェなどで活動していただいている東京有機農家のヤナガワファームが事務所を構えられ、五日市で治療院を営むカラコロ堂治療院が入居されました。次に、お菓子のまちだが廃業されてしまったのですが、2019年の3月には、柳丸が西分工場として、店舗を併設する形でオープンしています。青梅時間に戻りまして、3階はシェアオフィスとしてオープンし、3ブロックの内、現在は1ブロック入居いただいています。1区画光熱費抜き25,000円でお貸していますので、こういった個人スペースをお求めの方がいらっしゃいましたらご紹介いただければと思います。アキテンポ不動産の実施成果としましては、これまで5回の見学会を実施し、昨年度は夏と冬の2回行いましたが、5件の契約を得ています。冬の見学会では、青梅時間のカフェと民泊の募集だったのですが、民泊に関しては5社の申し込みがあるなど、人気の高さを感じられました。次に、おうめマルシェです。この事業も5年目に突入しますが、おうめマルシェとアキテンポ不動産を並走させてきた効果として、おうめマルシェの実行委員である柳川さん、武藤さん、久保田さんの3人が市街地に拠点を構えることになりました。青梅宿エリアの商店街では、映画看板事業から撤退するという痛恨のニュースが2018年の10月末に流れましたが、若手の力で町の文化とし

	<p>て映画看板を残していこうという動きが出てきています。カフェコロンの周りのコンクリート塀が撤去されたのですが、久保田さんと柳川さんが中心となって、板目プロジェクトという映画看板のある街並みを再現するプロジェクトを市民からの寄付を募り、進めています。また先ほどの太田事務局長のお話にもございましたが、青梅織物工場の映画館改修のプロジェクトも動いています。この映画館改修のプロジェクトは、結婚式などレセプションにも使える飲食スペースと、上映室という形で改修の検討を進めています。次に青梅駅前再開発事業です。都市計画決定も決まり、引き続きタウンマネージャーとして地権者のサポートを続けていきますが、デザイン監修者の導入ということで、現在は建物低層部の外観やランドスケープ、デザインコードの検討を並行して行っています。建築家の吉良森子さんに外装タイルのオリジナル開発を検討していただいているのですが、ヨーロッパは色彩などをうまく活用し、店先や店舗などセンスの良いものがあります。基本的に再開発ビル事業が厳しい中ではありますが、最低限のデザイン策定をやっていこうと思っています。最後になりますが、釜の淵公園水泳場の活用事業です。去年は地元のアウトドア事業者向けにサウンディング内覧会ということで、説明会と映画の上映を行いました。現在、数社の企業へヒアリングや、開発に向けた打診を行っている状況ですが、今年度は佐藤アドバイザーに協力いただけるので、織物工場のプロジェクトのような形で地元と民間事業者さんが協業して投資ができるような形での活用パターンを検討し、中心市街地の起爆剤となる最終プロジェクトとして進めてまいりたいと思います。</p>
議長	<p>大変夢のある、ご説明をいただいたかと思います。多くの市民の方にお知らせすることが出来ればと思った次第です。皆さんからご感想はありますか。大変良い印象は持っていたかだと思います。ご説明ありがとうございました。それでは、すべての協議は終了しました。</p>
司会	<p>議長、ありがとうございました。最後になりますが、次回の開催は10月を予定し、主に基本計画の進捗状況等について考えていきたいと思っています。詳細が決まりましたらご案内しますので、よろしく願いいたします。それでは閉会ということで、閉会のご挨拶を池田副会長よりお願いします。</p>
副会長	<p>本日は第17回目の協議会にご参加いただきましてありがとうございました。中活の基本計画が内閣総理大臣の認定を受けて3年が経過しようとしています。タウンマネージャーの報告の通り、中心市街地では廃業よりも開業が上回っているということで、素晴らしいと思います。特に若い人たちが中心市街地の空き家等を使って新たな取り組みをしていただいて、それが定着してきていると感じます。市としても、隣のネッツたまぐーセンターが今日から今週の日曜までオープニングイベントを行っています。1階のホールで市民の方々が中心となって、バンドの演奏などもあるようです。これがまた1つの起爆剤となってこのあたりが活性化していけばいいなと思っております。お時間ありましたら、帰りに覗いて行ってくだされば幸いです。今後とも皆様には中心市街地の活性化に向けて、ご助言をいただいて各事業の着実な推進に努めてまいりたいと考えています。本日は大変あ</p>

ありがとうございました、これをもちまして簡単ですが閉会のご挨拶とさせていただきます。
--
